

令和 2年度 施策評価シート（令和元年度実績評価）

政策 04 快適に暮らせるまち
施策 02 緑を生かした景観の形成
主管課： 都市計画課
関係課： 経済課、建設課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市内全域	市民が美しいと感じる景観が維持・創出されるまちをつくる。

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

緑被率（公園・樹林地・農地・草地・水面）（％）都市計画課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
62.00	61.30	61.20	61.30		60.00
向上指針	上がると良い	（現状）前年度との変化はほとんどなく、0.1%減少していますが、目標値は上回っています。 （原因）保存緑地の指定や緑地の借入などを進め、緑の保全が図られているためと考えられます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

市内には、緑を生かした美しい景観が十分にあると思う市民の割合（％）都市計画課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
75.40	78.80	76.50	78.80		75.00
向上指針	上がると良い	（現状）前年度より2.3%減少していますが、目標値は上回っています。 （原因）保存緑地の指定、愛宕谷津の保全など、身近に緑を生かしたまちづくりと美しい景観を感じているものと考えられます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	691,759	635,039	541,539	674,210	655,264
人件費	29,870	25,208	28,741	0	0
トータルコスト	721,629	660,247	570,280	674,210	655,264

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
01 美しい都市景観の形成	低下					11,711	3,314	4,244	3,056	2,814
02 緑地の保全	横ば					185,149	148,535	3,472	16,019	16,019
03 公園・街路樹等の維持管理	低下	維持				493,943	482,319	532,844	653,922	635,218
99 施策の総合推進						956	871	979	1,213	1,213

5 施策全体の取組状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

保存緑地の保全維持に努めるとともに、愛宕谷津の借地を行い、緑地の保全、緑の拠点づくりを進めています。現在指定している保存緑地の指定期間は、令和3年3月31日までとなっているので、更新の手続きを行う必要があります。また、より良い景観形成を図るため、市民・企業への具体的な取組等の周知を図ります。	推進状況	順調
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

引続き、愛宕谷津の保全に向け借地の拡大を図り、緑の拠点として恒久的な保全を図ります。 公園まちづくり団体や公園等里親事業のボランティア団体と協力を図りながら、良好な公園等の維持管理に努めるとともに、参加団体の増加を図ります。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

次年度の方向性

保存緑地の指定期間満了に伴い、更新の手続きを適正に行います。愛宕谷津の保全に向け、引続き借地の拡大を図るとともに、将来も維持できる方策の検討を進めます。 公園まちづくり団体や公園等里親事業のボランティア団体と協力を図りながら、良好な公園等の維持管理に努めるとともに、参加団体の増加を図ります。 また、より良い景観形成を図るため、市民・企業への具体的な取組等の周知を図ります。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持